

(活動報告書様式)

団体名	NPO法人 河北子育てアドバイザーセンター		
事業名	子どもと高齢者を一緒に預かる「子育て家族のトータル支援」モデル事業		
助成事業区分	協働助成事業（一般型）【県政課題：高齢者の居場所づくりの推進】		
団体の 所在市町村	河北町	事業費	647,183 円
		うち助成金額	500,000 円



(説明会の様子)



(試行の様子)



### ■事業目的

少子化・高齢化が進む中、家族が通院、葬祭、介護などで家族が留守にする時、介護を必要としない高齢者と子どもと一緒に預かる事業を提案するものです。

### ■事業内容

①「子どもと高齢者の一時預かり」のチラシ・ポスターを作成し、河北町内の区長をはじめ、住民への説明会を開催しました。また、新聞広告や県立病院へ PR 等を行いました。

②試行は平成 17 年 12 月から平成 18 年 2 月までに 5 回実施しました。その後、2 回、家族との懇談会を行いました。

③平成 18 年 2 月に、関係者、関係機関による検討会を実施し、そこで出された問題点や課題を集約し、整理しました。

④県職員、2 千人に対して

アンケート調査を行いました。

### ■実施体制

スタッフ全員が協力して実施しました。

子どもの預かりは日常的に行っているため、心配はありませんでした。

### ■事業効果

子どもは家族と一緒に過ごすことで安心して過ごせました。また、高齢者は子どもやスタッフと過ごすことにより、身体や気持ちが休まり、とても良かったと言っていました。今後も実施してほしいとの希望がありました。

検討会ではこの事業の必要性が述べられていました。

アンケートの回答は約半数の方から回答をいただき、約 2 割の方が必要性を感じているとのことでした。また、この事業について、様々な意見が述べられ、大変参考になりました。

### ■今後の展望

5 組の試行を行いました。各家庭からは、試行を継続してほしいとの意見がありました。しかし、この事業はまだ広く認知されていないところがあるので、広報の必要性を強く感じました。

高齢者と子どもを取り巻く環境は増々厳しくなっているため、このような施設の存在が一層必要になるものと思います。

NPO 法人河北子育てアドバイザーセンター（ひなのおうち）では、「子育て支援活動を通し地域づくりに貢献する」ことを活動目的としています。

子どもの一時預かりも常時行っており、毎月、「お楽しみ会」や「ベビーマッサージ」、「メイク講座」など子どもだけでなく、お母さん向けのイベントも企画しています。

詳しくは、当法人のホームページをご覧ください。

HP : <http://www.hinanouchi.jp/index.html>